

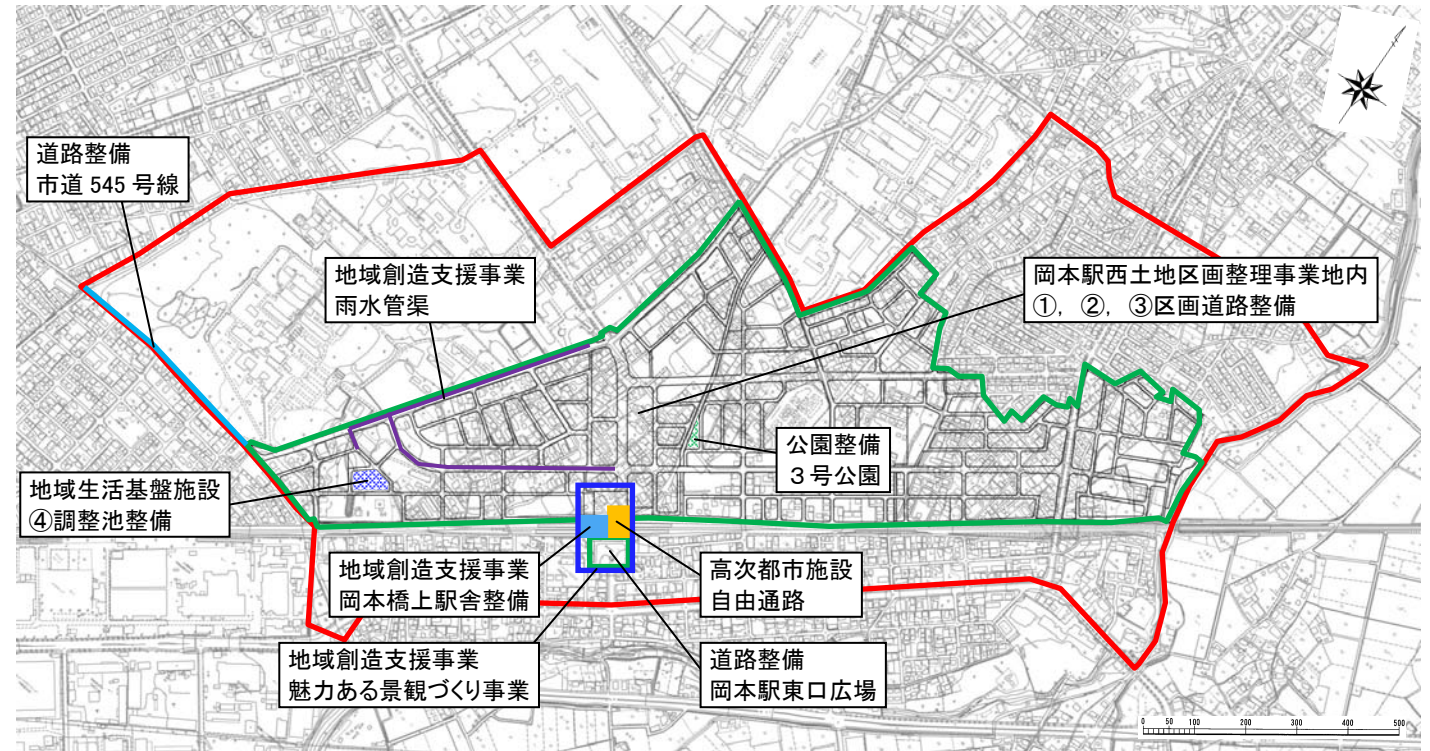
都市再生整備計画（岡本駅周辺地区）の概要

本地区は、JR宇都宮駅から北に約6kmに位置し、宇都宮市の「北の玄関口」として重要な役割を担っているJR岡本駅を中心とした地区であり、平成20年3月に策定された「第5次宇都宮市総合計画」においては「地域拠点」として位置付けられている。

本地区は、急激に人口増加した地区であり、一戸建てを中心としたミニ開発により無秩序な市街地が形成され、防災面（消防困難及び雨水排水処理等）での整備が遅れている状況にある。

また、現在まで人口が集中する駅西口は開設されておらず、道路網の東西連絡機能も十分ではないため、交通アクセスの向上や駅機能の強化を図ることにより、交通結節機能の強化を図ることが求められている。

このような状況から公共交通の利便性及び自立性の高い拠点の形成を図るとともに、土地区画整理事業などにより公共施設の速やかな整備と宅地の利用増進を一体的に図り、安全で快適な住環境のまちづくりを行うものである。



（1）計画概要

- 【地区名】岡本駅周辺地区
- 【面積】158ヘクタール
- 【交付期間】平成21年度～平成25年度
- 【交付対象事業費】約48億2千万円（国費率40.0%）
- 【区域】下岡本町・中岡本町・東岡本町の一部

（2）まちづくりの目標

- 【大目標】
 - 災害のない安心安全な住環境のまちづくり
- 【小目標】
 - ・総合的な面整備をすることで、計画的・効率的な土地利用を推進すると共に、良好な住環境の形成及び駅への交通結節機能の強化を図り、新規転入者の増加を図る。
 - ・道路を整備することで、人々が日常的に利用する生活道路の安全性及び利便性を向上させ、暮らしやすい住環境を確保する。
 - ・水害のない安心安全なまちづくりをする。

（3）事業

- 【道路】市道545号線、岡本駅東口広場
- 【公園】岡本駅西地区3号公園
- 【地域生活基盤施設】調整池【右図④】
- 【高次都市施設】自由通路
- 【土地区画整理事業】岡本駅西地区【右図①, ②, ③】
- 【地域創造支援事業】雨水管渠, JR岡本橋上駅舎整備, 魅力ある景観づくり事業



土地区画整理事業地内 ①区画道路整備



土地区画整理事業地内 ②区画道路整備



土地区画整理事業地内 ③区画道路整備



④調整池整備